

Project1 天女イメージ創造プロジェクト

(1) 天女シンポジウム

【手法・内容】 ①シンポジウムの開催

(単位：千円)

年度	所管課	実施結果	決算額	備考
24	企画課	<p>■期日 H24.11.23 ■会場 ハワイアロハホール</p> <p>■内容 特別講演「地域力を結集したまちづくり」 ※鳥取県知事 平井伸治 基調講演「伯耆の国の天女伝説」 ※鳥取大学名誉教授 野津 龍 パネルディスカッション 「湯梨浜町の未来へ向けて ～天女によるまちづくり～」 (株)コミュニケーション・デザイン研究所 福井 昌平 鳥取大学名誉教授 野津 龍 文星芸術大学講師 山崎 宏 まちづくり団体代表 三津国 美枝子 湯梨浜町長 宮脇 正道</p> 	306	

【成果】

「天女をテーマとしたまちづくり」を推進することへの機運を高めることができた。

【課題】

今後、天女のふる里「湯梨浜」を町内外へのさらに浸透させていく必要がある。

(2) イメージ戦略推進事業

【手法・内容】 ① イメージキャラクターの制作・活用
 ② イメージソング（BGM）の制作・活用
 ③ ノベルティの製作・販売

(単位：千円)

年度	所管課	実施状況	決算額	備考
24	企画課	◇天女キャラクター「ゆりりん」制作	1,297	
	町民課	◇電気自動車に天女プリントを貼付	—	
25	企画課	◇イベント用法被、のぼり旗等を作成し、イベント等にて活用 ◇ピンバッチを作成し職員に配布 ※H25.5天女キャラクター愛称「ゆりりん」に決定 着ぐるみ、あぶらとり紙、クリアファイル、缶バッチを作成 ◇公用車にゆりりんシールを貼付	1,325	
	町民課	◇戸籍住基証明用改ざん防止用紙の作成（420千円） ◇原動機付自転車オリジナル天女標識の作成（270千円）	690	

26	企画課	<ul style="list-style-type: none"> ◇グッズの作成・販売 (ピンバッジ、クリアファイル、トートバッグ) ◇イベント等への参加 ◇天女イメージソングの製作 ◇天女たこあげ大会 		399	
	産業振興課	<ul style="list-style-type: none"> ◇着ぐるみ追加作成 1体 		432	
27	企画課	<ul style="list-style-type: none"> ◇グッズの制作 (キャンディー) ◇トートバッグの製作・販売 		613	
	産業振興課	<ul style="list-style-type: none"> ◇デザインや着ぐるみを活用した P R 活動の実施 		200	
	健康推進課	<ul style="list-style-type: none"> ◇大阪間の高速バスにゆりりんをラッピング P R (地方創生先行型：ウォーキングリゾート推進事業) 1,080千円 ◇ATCの完歩賞にゆりりん缶バッジ製作 (700個) 98千円 		1,178	
28	産業振興課	<ul style="list-style-type: none"> ◇ゆるキャライベント参加旅費 46千円 ◇グッズの製作 (手提げ袋) 368千円 ◇グッズの製作 (シール) 97千円 ◇着ぐるみメンテナンス 118千円 ◇着ぐるみ配送料 16千円 		645	

【成果】

◇イメージキャラクター「ゆりりん」を製作し、着ぐるみ、印刷物等が様々な局面で使用され、H28年度現在、「ゆりりん」を湯梨浜町のキャラクターとして定着させることができた。また、「ゆりりん」をイメージキャラクターに使用することで、湯梨浜町発の情報であることが一目で分かるようになった。

◇H27年度から始めH28年度2月末時点でのゆりりんナンバープレート(原付1種)交付枚数30枚中22枚で割合は、原付1種総交付枚数の7割を占める効果となった。過年度分より交付枚数は増加しているため、引き続き広報していくことによって、交付枚数増加に努めていく。

【課題】

◇湯梨浜町のイメージの周知に一定の成果を果たしたが、「ハワイ」や「二十世紀梨」といったキャラクターに込められた情報が広く伝わっているとはいえない部分もある。今後は「ゆりりん」を通じて湯梨浜町の魅力を伝えられるよう、情報発信に工夫を凝らす必要がある。

◇一般的なナンバープレートを選択される方も全体の3割を占めているが、今後は窓口でより積極的にゆりりんナンバープレートの推奨を図り天女の里のイメージの普及に努めていく。